

一般社団法人 日本知的障害者チアリーディング協会

2019年度 事業報告書

自 2019年7月19日

至 2020年3月31日

2019年度は、「一般社団法人 日本知的障害者チアリーディング協会」として発足し、組織として活動を開始いたしました。

わが国における知的障害者チアリーディングを統括し、代表する団体として、知的障害者チアリーディングの普及や競技力強化に関する事業を行うために設立し、チアリーディングを通じて障害者の社会参加を促進し、活力ある共生社会の創造に向けて活動を開始するための準備期間となりました。

当協会としての諸規程の策定や事業内容についての計画立案において、知的障害者チアリーディングに関する経験や知識だけでなく、障害者スポーツに関する協会としての使命や社会的責任についての方向性を見いだす必要があり、設立間もない組織にとっては、財源や人材の確保の見通しについて大変厳しい状況が続いています。

特に人材の確保においては、当協会における競技・普及双方の目標や課題の整理を踏まえ、求める人材像を明確化していくことが重要となりました。スポーツ組織にかかわる人材の多くを占めるボランティアは、その参加動機が多様であり、人材の管理についても工夫が必要であることから、以下の点について設立メンバーが責任をもって次年度以降に取り組むことを確認しました。

- ①仕事の内容や特性を明確に提示
- ②適所に適した人員を配置
- ③組織全体が効率よく動くようにリーダーシップを発揮

また、協会の体制基盤強化、情報収集のため、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会の公認指導者資格取得の必要性を確認し、設立メンバーが次年度中の取得を目指すこととし、同様の事業を行う団体に向けての働きかけや関係性構築のために行動していくための準備を行いました。